

パーキンソン病とともに生きる

当事者の原作による演劇
『飛べ！ポンコツロボット』

×

パネルディスカッション
「パーキンソン病の現実と希望」

日時 2026年4月12日（日）

1日2回上演

【1回目】13:30～15:30

【2回目】17:00～19:00

※開場は各30分前

（各回、演劇上演後にディスカッションを実施します）

会場 ハートピア京都3階 大会議室

（京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅

5番出口（地下鉄連絡通路にて連結）

入場無料 事前申し込み制

※定員になり次第、受付を終了します。



このイベントは、事前のお申し込みが必要です。
下記より①名前 ②人数 ③お電話番号をご連絡ください。

パーキンソン病当事者・ご家族の方は、

TEL 090-8794-6091

（パーキンソン病友の会 京都府支部）

または

TEL・FAX 075-822-2691

（京都難病連 月～金／10～16時）

一般・学生・
専門職の方などは、
右記QRコードから



または

TEL 070-2316-4024

（ART & HEALTH きょうと）

助成：公益財団法人 京都健康管理研究会（泉孝英記念助成金）

プログラム

パーキンソン病とともに生きる人の経験や想いを、
演劇と対話で共有するイベントです

【1部】 演劇「飛べ！ポンコツロボット」（約55分）

出演 50歳からのハローシアター
友情出演 パーキンソン病友の会京都府支部 演劇サポーター

近未来。パーキンソン病を抱えるヨウコと
介護ロボットとの交流や葛藤を通して、
「病と共に生きること」を問いかける演劇作品。



～休憩～（15分）

【2部】 パネルディスカッション「パーキンソン病の現実と希望」（約45分）

演劇を入口に、当事者と専門職が率直に語り合います。

<登壇者紹介>（予定）

パーキンソン病友の会 京都府支部 会員
佛敎大学保健医療技術学部作業療法学科 赤松智子教授
理学療法士／言語聴覚士／音楽療法士 ほか

（※登壇者は変更になる場合があります。）

●主催 パーキンソン病友の会京都府支部

パーキンソン病の当事者・家族がつながり、
情報共有や交流、社会啓発を行う
全国組織の京都府支部です。

祝

全国パーキンソン病
友の会
創立50周年！

●共催 一般社団法人 ART & HEALTH きょうと

演劇やアートを通して、病や老いとともに生きる人の声を
社会につなぐ団体。演劇事業「50歳からのハローシアター」では
パーキンソン病の方を対象とした出張演劇リハビリワークショップや、
シニア世代向け演劇ワークショップを実施しています。



50歳からのハローシアター